

平成23年度 大阪教育大学附属特別支援学校

公開研修会開催要項

本校では、日頃の教育実践及び研究の成果をもとに、本校教職員等が講師となり、公開研修会を開催しております。この研修会を地域支援の一環とし、特別支援教育に携わっておられる先生方等と、より積極的な実践交流や情報交換を行い、共に専門性の向上に取り組んでいきたいと考えております。ご参加の程よろしくお願いたします。

	開催日時	研修テーマ ・ 概要	講師・定員等 *敬称略
1	8月24日 (水) 10:00 ～12:00	「FBM(ファシリテーション・ボール・メソッド)の基礎と実際」 ファシリテーション・ボール・メソッド (FBM) は、空気量を調整した柔らかいボール=ファシリテーション・ボール (FB) を媒介にした「からだ」への教育的アプローチ法です。FB によって重力の負荷が軽減されること (重力の免荷作用) を利用して、心身のリラクゼーションを促し、子どもの自発的な動作を引き出すことができます。 今回の公開講座では、FBMの入門として体験をしていただきながら、楽しくFBMの基礎を学んでいただきます。	元 本校教諭 大島 昇 (FBMインストラクター) *定員： 25名 *実技を中心に行います。 運動できる服装、お茶、タオルをご持参ください。
2	8月24日 (水) 13:30 ～15:30	「読みに困難のある子どもへの支援」 ～マルチメディアデージー教材の活用について～ 「読み・書き」に困難を抱える子どもたちにとって、文字からの情報収集は難しいと言われています。近年のデジタル技術の進歩によりテープに代わる録音図書、「DAISY (Digital Accessible Information SYstem) 図書」が普及し、さらには音声に加えて同じ内容のテキストや画像も表示可能な「マルチメディアデージー図書」が普及し始めました。ENJOY DAISY の視聴や AMIS でのサンプル CD の再生を通してマルチメディアデージー図書の主な特徴や効果について説明します。そして、特別支援教育におけるマルチメディアデージー教科書の導入・活用に関する実践事例を紹介します。	大阪教育大学教育学部 特別支援教育講座 教授 金森 裕治 定員： 30名
3	8月25日 (木) 10:00 ～12:00	「知的障害のある子どもへの支援」 ～支援を一緒に考えましょう～ 平成19年度に特別支援教育が本格的にスタートして5年目を迎えました。特別支援教育になって何がどう変わったのか、障害のとらえ方の変化や発達障害についてなどの説明の後、本校における具体的な支援方法や支援ツールの紹介とその使い方などを事例を交えながらワークショップ形式で紹介します。	本校 コーディネート室 *定員： 30名
4	8月25日 (木) 13:30 ～15:30	「てんかんがある子どもへの支援」 てんかんの診断や治療には、発作を見かけた周囲の人からの報告・情報が役に立ちます。ビデオを見ながら、発作時の介助と観察のポイントをお伝えします。学校で役に立つさまざまな支援例も紹介します。	本校教諭 坂下 茂 *定員： 40名

《参加を希望される方へ》

1. 研修会場及び申し込み先（問い合わせ先）

E-mail : fuyoken@cc.osaka-kyoiku.ac.jp 申し込みはメールを基本とします。

- | | | |
|--------|---|----------------------|
| ① 氏名 | } | を記入して、メールでお申し込みください。 |
| ② 所属 | | |
| ③ 希望講座 | | |
| ④ 連絡先 | | |

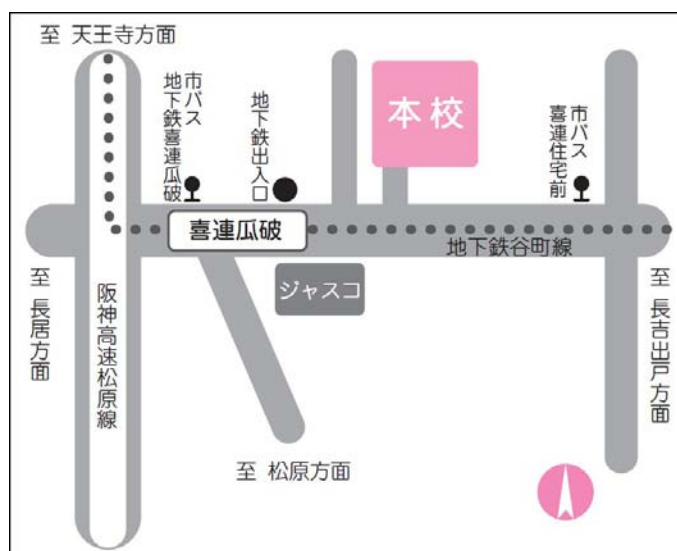
* 定員になり次第締め切らせていただきます。受講の可否はメールにて返信いたしますので、必ずご確認ください。なお、携帯電話等で申し込まれる場合は、上記のアドレスが受信できるように設定してください。

2. 研修会の資料代について

- ・資料代は各講座 ¥500とさせていただきます。
- ・当日、受付にてお支払いください。

3. その他

- ・講座によっては実技を行います。持ち物、服装などご準備ください。
- ・昼食については、持参されるか学校周辺の飲食店をご利用下さい。
- ・駐車設備がございませんので電車、バスをご利用下さい。



大阪教育大学附属特別支援学校（研究部研修係）

〒547-0027 大阪市平野区喜連4-8-71

大阪市営地下鉄 「喜連瓜破」 駅 3番出口より徒歩5分

（上記の地図をご参照ください）

TEL 06-6708-2580・2590

FAX 06-6708-2380